

第5回徳島県高等学校英語ディベート大会

令和5年11月4日（土）
Zoom 上にて

Resolved（論題）: That the Japanese government should legalize gestational surrogacy.
（日本政府は、代理出産を合法化すべきである。是か非か。）

〔大会結果〕

優勝 城ノ内中等教育学校 （齋藤遙、堤遥菜、石田理紗、古川萌々、長尾橙和、谷野未来）

準優勝 徳島北高等学校 （笠井陽仁、紀川寛温、ホーバス美愛アシュリー、山下慶悟、
大開真理子、藤本歩花）

奨励賞 城東高等学校、阿波高等学校 （名簿順）

ベスト・ディベーター賞 古川 萌々（城ノ内）

〔参加校〕

城東高校、徳島北高校、阿波高校、城ノ内中等教育学校 （4校）

◎優勝した城ノ内中等教育学校は、徳島県代表として、令和5年12月16日（土）、17日（日）に
栃木県宇都宮市で実施された第18回全国高校生英語ディベート大会 in 栃木に出場しました。

〔大会結果〕 42位（64校中） 2勝 3敗 1分け

〔対戦校〕 盛岡第一（岩手県）、大分上野丘（大分県）、藤島（福井県）、三田国際（東京都）、
甲南（鹿児島県）、甲府第一（山梨県）